

港湾局

山本 のりかず

北区

神戸港ロジスティクスターミナルについて

山本 神戸港将来構想では、六甲アイランド南において、高付加価値の新たなロジスティクスターミナルの形成を目指すことが示されていますが、六甲アイランド南における神戸港ロジスティクスターミナルの実現に向けた検討は必要であると考えますが、考えをお聞かせください。



港湾局▶新たなロジスティクスターミナル形成は必要と考えているところですが、埋め立て用材が必要となると、早期の事業化は難しいということ考えています。

山本 将来的な神戸港ロジスティクスターミナルの実現に向けては、移動式のガントリークレーンの導入も含めて、ターミナルの一体利用により、効率的な着岸や荷役ができるハード整備に努めていただきたいことを要望致します。

建設局

高橋 としえ

西区

西神中央駅周辺の交通安全対策

高橋 西神中央駅ではリニューアルが着々とすすんでおり、来街者が増えることは喜ばしいがそれに伴って、交通安全対策も必要になる。西神中央前のなでしこ芸術文化センター前から西警察署がある交差点まで約350メートルの間、横断歩道がなく、乱横断が散見されます。間に信号機を設置するなど安全対策を講じる必要があると考えるがどうか？



建設局▶西神中央線の停車車両の間をぬうような歩行者の乱横断が多いと認識しています。バスロータリーの出口部に**横断歩道と歩行者用の信号機を新設致します。**

要望

小部明石線 榎谷町栃木の歩道の整備の積極的な取り組みをお願いします。

令和6年度予算特別委員会

局別審査

所属議員が各担当部局に分かれて 令和6年度予算について質疑しました。

市政へのご意見・ご相談は
各区所属議員に
お問い合わせください。



お問い合わせはこちら



こども家庭局

さとう まちこ

垂水区

保育所等における医療的ケア児の受入れ

さとう 厚労省のデータでは、医療的ケア児はこの15年で倍増の2万人超となっており、いつでも複数人を受け入れられるよう体制を整備する必要があります。また、保護者は仕事との両立は厳しく、誰でも通園制度でも受け入れられるようにしていただきたい。



こども家庭局▶施設の体制や児童の状態等を勘案しながら、ノウハウが蓄積された施設においては、複数名の受入体制をさらに検討・調整するなど、できる限り保護者のニーズに応えていきたいと考えます。

要望

新潟市が実施している、病児保育室の看護師等が保育所から病児保育室へタクシー等で送迎し、保護者が迎えに来るまでの間、病児保育室で保育するような事業を。夜泣きで悩むご家庭向けにパーチャル空間でアバター参加できるシステムを。

行財政局

原 直樹

垂水区

税務業務改革について

原 税制は複雑な多岐にわたり、制度改革が頻繁に起こるため、行政自身が専門的な知識、技術を有していることが必要不可欠であります。行財政改革に資する形で、知識、技術の継承を含めてどのように専門人材を育成していこうとしているのか、考え方を伺えますでしょうか。



行財政局▶税務専任職の指定を行い税務分野における幅広い知識の継承等に努めております。また専門性の高い業務については、専門研修を外部の様々な機関に委託して研修体制を構築しております。様々な取り組みを通じて、市として適切な税務行政が遂行できるよう専門人材の育成については、今後も引き続き取り組んでまいりたいと考えています。

健康局

住本 かずのり

須磨区

带状疱疹ワクチン助成について

住本 令和4年9月の会派代表質疑において要望していた带状疱疹ワクチン接種助成については、兵庫県が令和6年度より開始し、県下の市町が助成する場合に助成額1/2、上限2,000円を支給することが発表されました。本市としても兵庫県と連携し、带状疱疹ワクチン接種助成を早急に開始すべきと考えますが、いかがですか？



健康局▶兵庫県の実施期間は令和6年度限りで、令和7年度以降は市町村の実施状況を踏まえつつ対応検討となっている。本市としても令和6年度、できる限り早期に実施できるように検討しています。

実現

新年度より4000円/回、一回助成実施されることになりました。(50歳以上の市民)

文化スポーツ局

大井 としひろ

須磨区

須磨図書館の再整備について

中央図書館長▶今年度につきましては、クラウドファンディングにより集まった資金に基づいて、児童書を充実させるとともに、絵本作家の絵などを飾るピクチャーレールの設置など、アコーディオンカーテンの取替工事も行っており、児童コーナーの充実も図っているところでございます。今後も引き続き、快適に使っていただけますよう、施設や整備について必要な改修を行っていきたく考えているところでございます。



大井 ぜひ、須磨区図書館の再整備については、広く区民の意見も聞いていただき、区民、誰もが行きやすい交通の便の良い地下鉄沿線、できれば妙法寺辺りに図書館ができれば願っています。また合わせて、中島町にあります、文化センターや大ホール・体育館についても早急に検討するよう要望致します。

市長室・行財政局

ながさわ 淳一

長田区

総合コールセンターを コンタクトセンターへ

ながさわ AI(自動音声)の活用とシステマチックな問い合わせ対応を通じ、人口減少社会における生産性向上と市民の利便性向上を図るべきと考えます。



市長室▶ウェブとAIを活用し、市民の利便性と職員の生産性向上を目指しています。イベント申し込みをウェブ化し、電話申し込みを24%に抑え、問い合わせが多い項目を自動抽出するシステムを導入。

ながさわ

神戸市独自の生成AIを要望しており、明らかにAIを使う方が効果があり経費も大きく削減可能です。代表質疑では、庁内マニュアル等の独自データを基に回答を行う**生成AIの検証を実施すると答弁**があったところである。企画調整局のAIの取り組み状況を見て研究・検討して頂きたい。

危機管理室

のまち 圭一

中央区

サイバー攻撃対策について

のまち サイバー攻撃は日々進化し手法も巧妙化しています。対策を一度実施しただけでは不十分であり、防御策を常に更新し続ける必要があります。来年度の具体的な取り組みやその重要性についてお聞かせください。



危機管理室▶令和6年度では重要インフラのシステム点検と改修、ランサムウェア対策訓練、研修を実施します。関係機関との連携も強化し、サイバーレジリエンスの確保に全力を尽くします。これらの取り組みが、重要インフラの安全性と国民の安全を守る上で不可欠です。また、新たな脅威に対応するため、常に最新情報入手し、迅速に対処する体制を整えます。継続的な訓練と情報共有がサイバー安全の基盤となります。

のまち インシデント発生時の**初動対応も重要**です、訓練をお願いします。

交通局

外海 開三

東灘区

鴨子ヶ原のバス停について

外海 東灘区を走る市バス19系統、39系統は、神戸大学附属中等教育学校の登校時間にあわせ「神大附属前」を先に通る反時計回りの学校先行ルートで運行している。「神大附属前」から先のバス停においては、通常とは反対方向へ進むバスに乗ることから、通常時のバス停ではなく道路の反対側のバス停から乗車する状態である。この朝だけのバス停は、道路に白線で「のりば」と手書きで引かれ標識もなく、隣は溝となっており利用者も多く危険である。「安全対策とサービス充実」を掲げる交通局としては、建設局とも連携し問題解決に向け対応を検討すべきであります。



交通局▶物理的に歩道上でバスを待つ環境にない事は認識している。安全に利用していただくため今後しっかりと考えていきます。

教育委員会

岩谷 しげなり

兵庫区

境界知能にある人々への理解&対策

岩谷 近年、知的障害と平均の間にある「境界知能」に位置する人々の存在が目立っており、日本人の約14%が該当するとのことです。勉強が苦手・コミュニケーションが苦手・忘れ物をしがちといったものが、認知機能の低さに起因するにもかかわらず、本人の努力不足ということで片付けられ、不登校に陥ったり、社会に出た後の生き辛さにも結びついてしまっているとされています。認知機能を強化させるプログラムを取り入れている自治体も既にあり、教員にとっても支援の方法が明確になるという効果が出ているとのことです。神戸市の学校でも、取り入れるべきではないでしょうか。



教育委員会▶プログラムの有効性は認識しています。**情報収集の上、十分に研究していきたい**と思います。

岩谷 **認知機能は学習の土台であるため、知的障害の軽度から境界域にいる児童生徒以外にも有効**です。積極的な研究をお願いしたいです。

建築住宅局

川口 まさる

灘区

老朽空家の解体補助事業について

川口 空家対策の補助について、よく似た二つのメニューが併存しているが「老朽空家等解体補助事業」を利用せず放置し、勧告相当の特定空家等になるまで状況を悪化させて「技術的援助の解体除却等補助」を受けた場合の方が、補助金額で優遇されているのは、制度の欠陥ではないでしょうか。



建築住宅局▶モラルハザードの懸念については、所有者による空き家の適正管理の必要性に加え、周辺住民に危害を与える危険性やその場合の損害賠償責任など、空き家を放置するリスクについて説明し、指導によって自主改善を強く促すことで対応しています。今後も、法や条例に基づく厳しい指導と支援を行うことで、危険な状態の早期改善を促したいと考えています。

交通局

三木 しんじろう

中央区

交通局的これからの取り組みについて

三木 物価高騰や利用率の低迷により料金改定の話があるなか、安全対策・交通局内部のガバナンス強化・DXの推進など業務の効率化による経費削減といった内部の改革を進め、更には利用者のニーズを踏まえ、収入をいかに上げていくことも考えていく必要があると考えます。こうした交通局の継続的な取り組みに対する覚悟と考え方は？



交通局▶公共交通事業者として市民の足を確保し、持続可能な経営基盤を築き、安全運行を前提にサービス充実と経費削減・増収に努めます。また、経営情報発信や地域コミュニケーションを強化、市バス営業所では外部評価を導入しガバナンスの強化、積極的な経費削減や増収策を推進します。交通局全職員が一丸となって、あらゆる取り組みを強力に推進します。

福祉局

なんの ゆうこ

東灘区

障害者の8050問題について

なんの 自宅で生活する障害者の中には高齢の家族が支えており、支援が行き届いていないケースを多く聞きます。適切にサービスが利用できるよう、市としてどう働きかけていくのかお聞きします。



福祉局▶障害者の高齢化や重度化、親なき後を見据え、各区に障害者地域生活支援拠点として障害者相談支援センターを設置し、障害者や障害児、家族からの相談に応じ利用援助を行っています。また独自の取り組みとして、障害者見守り支援員を配置、必要に応じて個別訪問を行う「障害者見守り支援事業」を実施しています。8050問題も踏まえ高齢分野の関係機関と連携して、**全ての障害者に対し**取りこぼしのない対応を徹底していきます。